

## 決 議 案 提 出 書

議場において品位を欠く言動を慎むよう知事に求める決議案

上記決議案を神奈川県議会会議規則第12条の規定により、次のとおり提出  
します。

平成30年10月15日

神奈川県議会議長 桐 生 秀 昭 殿

神奈川県議会議員	井 坂 新 哉
同	加 藤 なを子
同	藤 井 克 彦
同	大 山 奈々子

## 議場において品位を欠く言動を慎むよう知事に求める決議（案）

県民の代表である県議会と知事は、より良い県政の実現に向けて、互いに切磋琢磨していくことが重要であり、対等かつ緊張ある関係を保持しながら、互いの立場及び権能の違いを尊重することが重要である。

しかるに、9月14日（金）、一人目の代表質問が終わり、休憩に入った直後、黒岩祐治県知事は質問を行った議員に対して、「質問しろよ」「卑怯じゃないか」などと議場で大声を發した。

休憩中の発言とはいえ、議場において、議員も傍聴者もまだ多くいる中で知事が議員に向けた言動は、あまりにも品位を欠くものであり、相手の立場及び権能の違いを尊重する姿勢に著しく欠けていると言わざるを得ない。

知事と議会とは二代表制を構成し、対等の立場で議論を交わし県民の負託に応える役割がある。再質問するかしないかは議員の裁量であり、今回の知事の言動は質問権に係るもので議会として看過できず、深く反省すべきである。

よって神奈川県議会は、黒岩祐治県知事に対し、これらの行為を反省し、議場において品位を欠く言動を慎むよう強く求める。

以上のとおり決議する。

平成 年 月 日

神奈川県議会